

# UTA NO ★ PRINCE SAMAMA

## UNOFFICIAL FANBOOK VOL.1

OTOYA#  
TOKIYA  
R-18

JANUAR  
♥ 201



LOVE SO SWEET!



どうしてなにも  
言ってくれなかったよ！



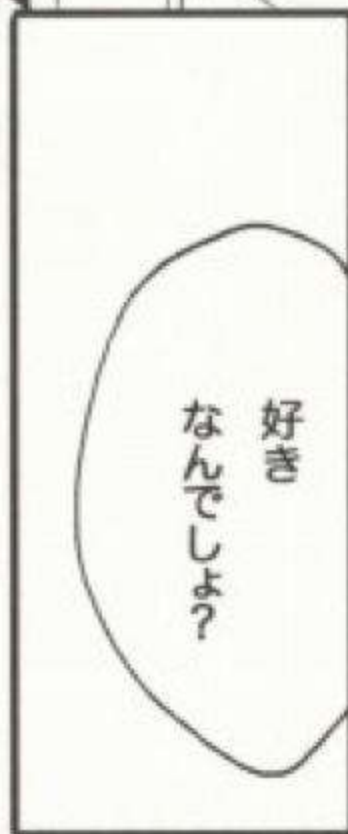
HAYATOSHIJUN  
悩んでたさっ！



俺に言ってくれば  
いいじゃん！  
一人で悩むなよ！









違うよ  
だってトキヤ  
いつも俺のよじ、

助けてくれた  
じゃない



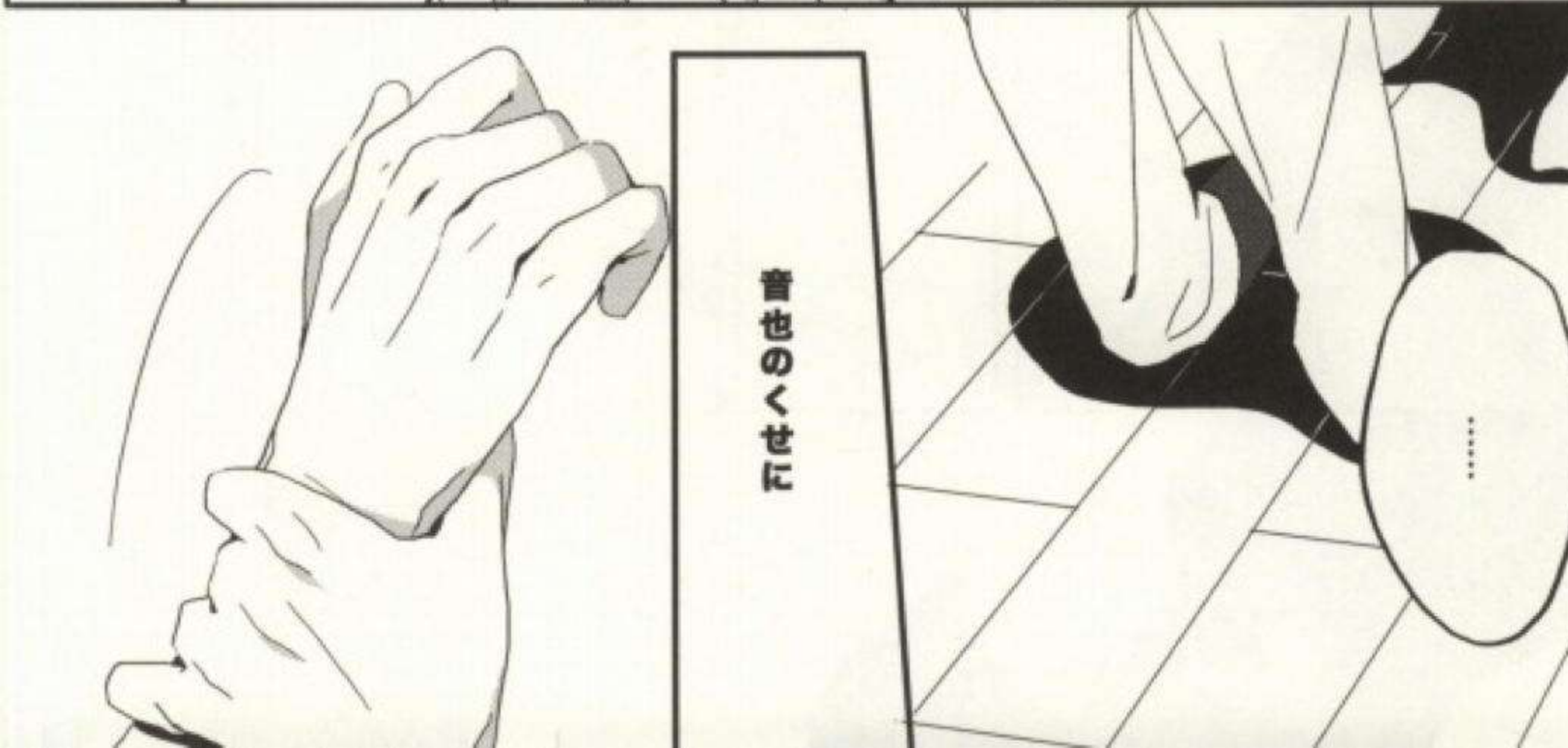
それはあなたを  
放って置けば  
人では何も出来ないで  
しょうから…

またまたあー



素直じゃないん  
だから、  
トキヤは

それは恋って  
言うんだよ



あせのへんり

……



毎日、  
こうすれば  
いいんだよ

トキヤ大好き



生意氣です。

んっ…

…いっせ、いっせ

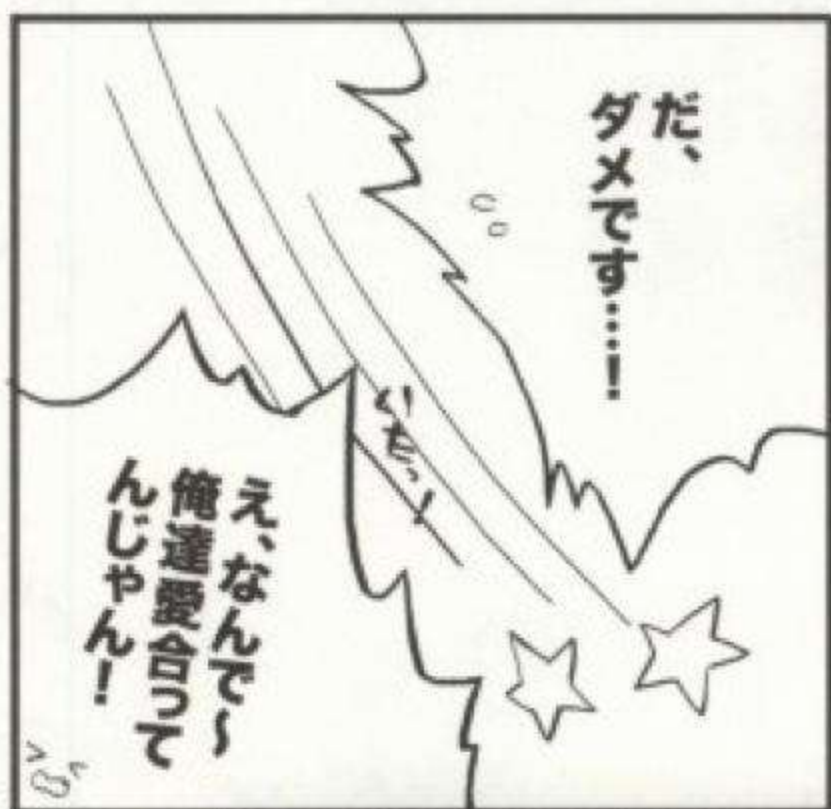




んっ  
トキヤがわいっ...

トキヤが欲しい...  
全部欲しい...

んっ



だ、  
ダメです...!

え、なんで  
俺達を叩いて  
んじゃん!



トキヤ...



...私にも心の準備  
が必要ですから



兎に角  
卒業するまでは  
お預けです!

校則違反に  
なりますから

えーなにそれ  
もうデレデレー決まってる  
じゃん

トキヤのサキ

えーじゃありません!





ふ。

なにそれー

トキヤかわいいー  
ちよーかわいい

じゅー  
黙りなせー

せーせー

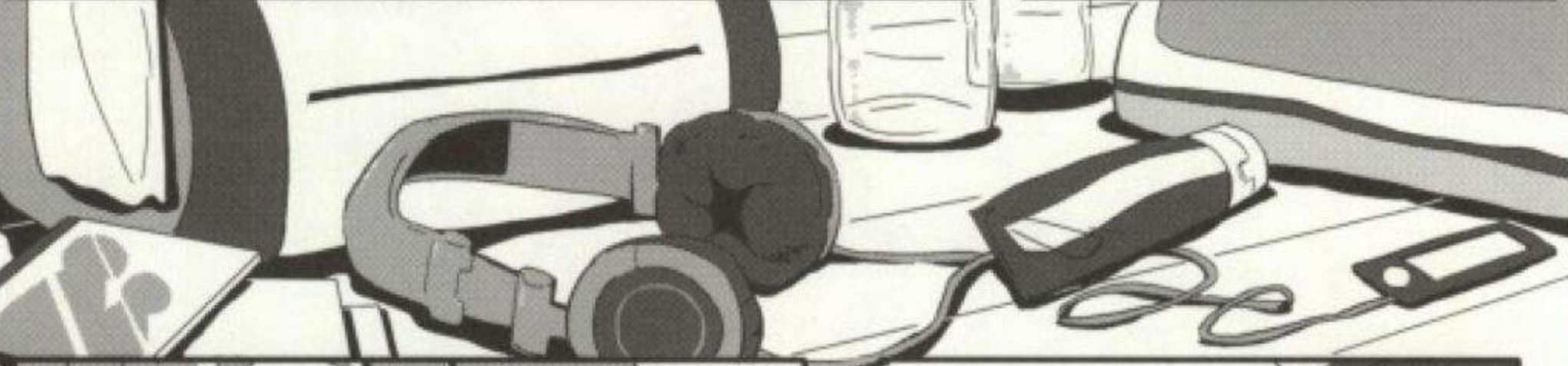


約束、  
忘れないでね

あなたでは  
ないんですから  
忘れなとじませ

それから私達は、デビューライブに向けて  
一生懸命レッスンに回っていた





気がいたんでさ

私に愛を告げた音也は



前より甘噛みしていた

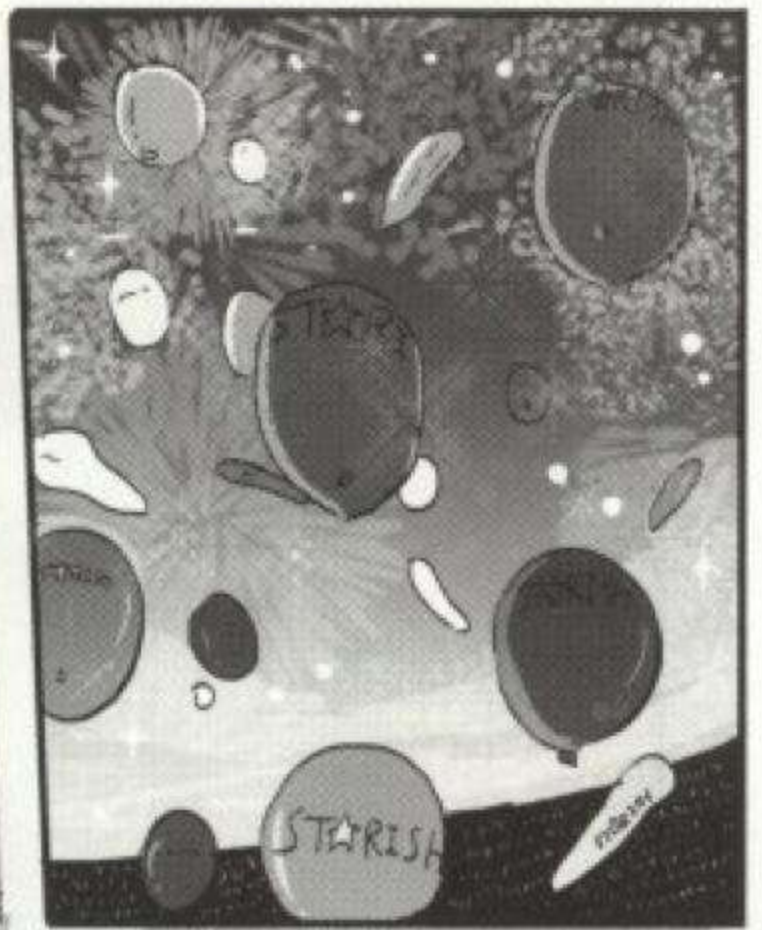


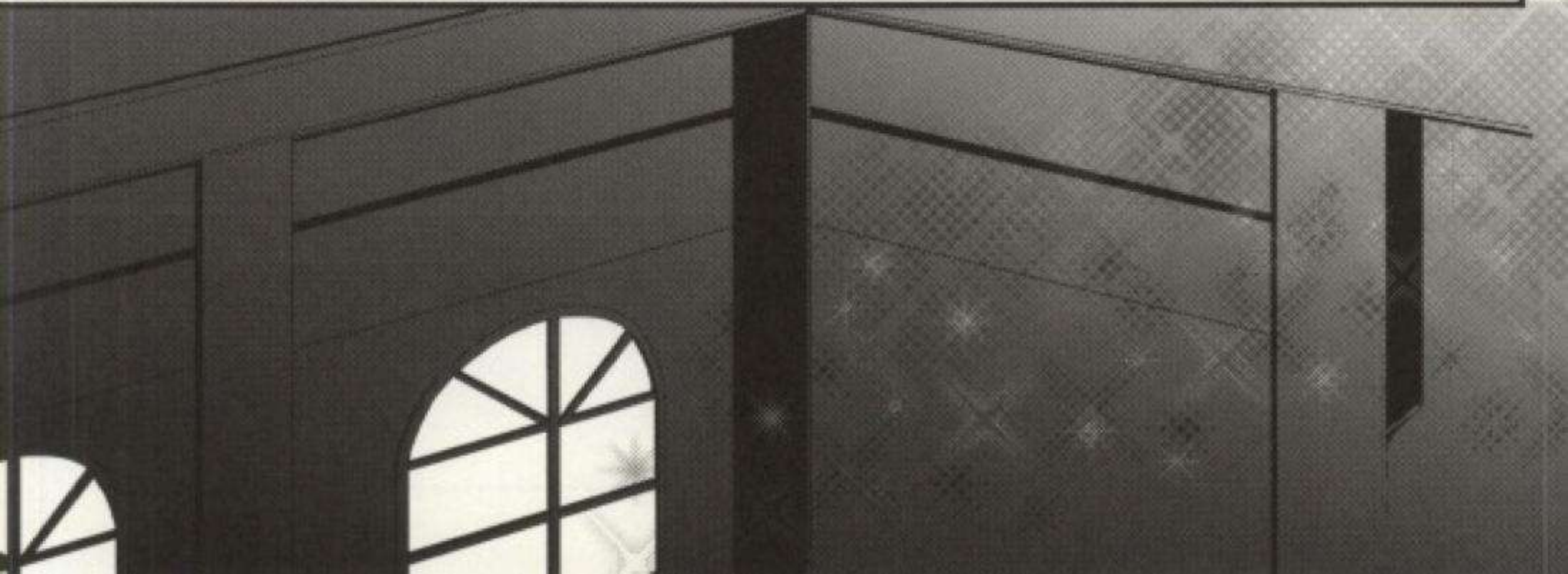
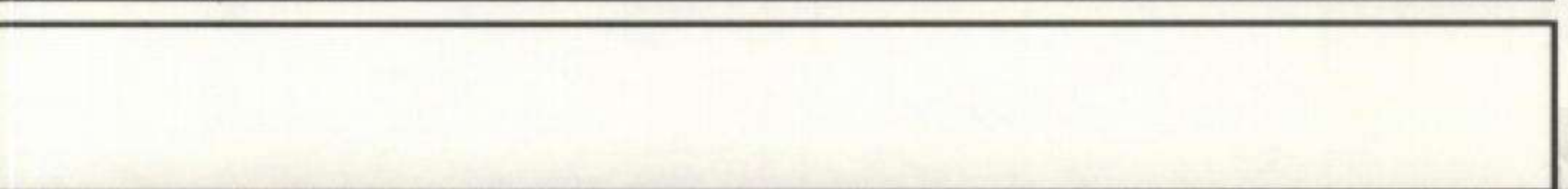
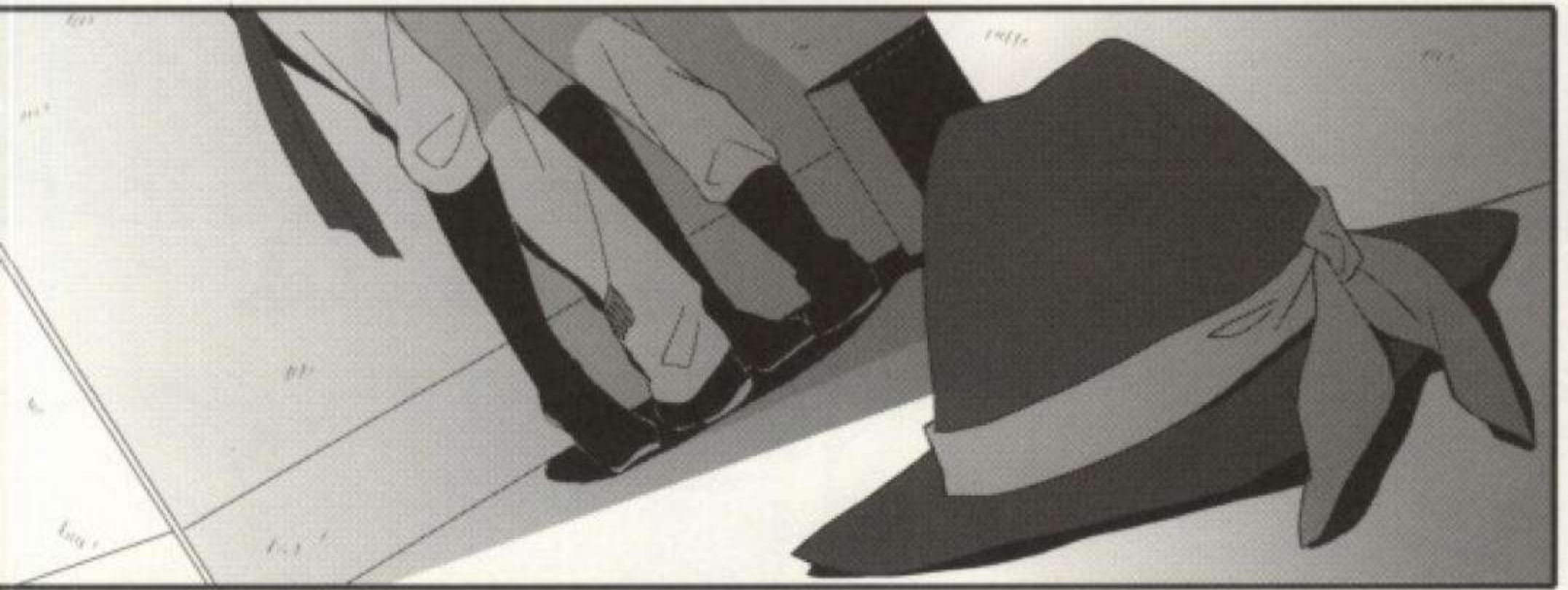
アハハ



直視できない  
程...









？  
待ってたんです  
音也ー

もう待たない！  
だってあんなにも  
お預けされたん  
だもんー！

はあー  
すこかったよ  
今日のライブ



本物の王子様みたいに  
歌ってたよ



トキヤが  
キラキラしてて



可愛らしい笑顔



音也さんー  
お久しぶりだわ  
トキヤの  
初ライブが  
おから  
カシメのライブ  
トキヤが歌って  
くれたの  
うたが  
うたが

うたがうたが...  
うたがうたが



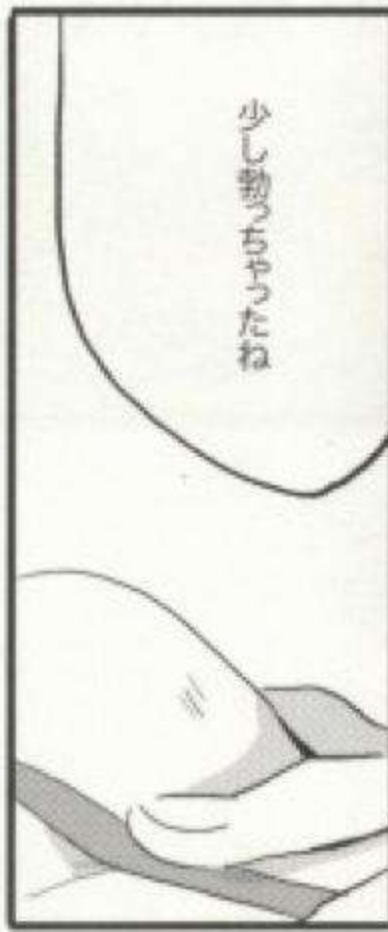
いもあなたに  
届がれてますが



...あなたも

とても格好  
良かったです...



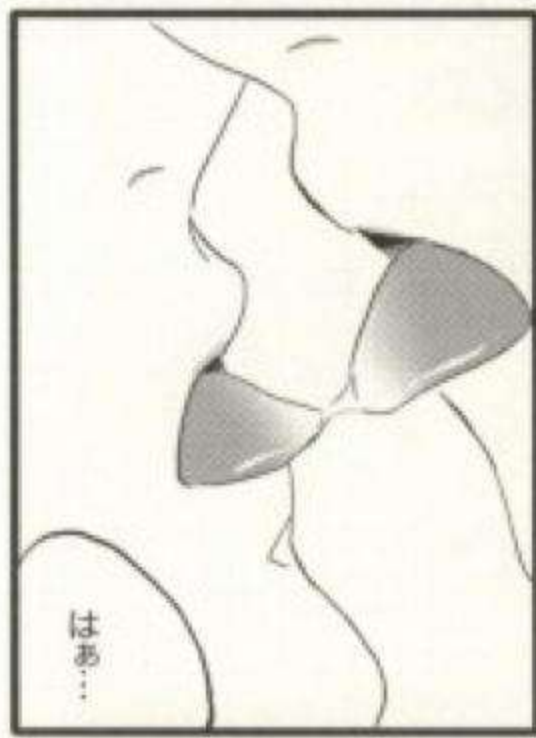






おん...  
きもちよくなるお

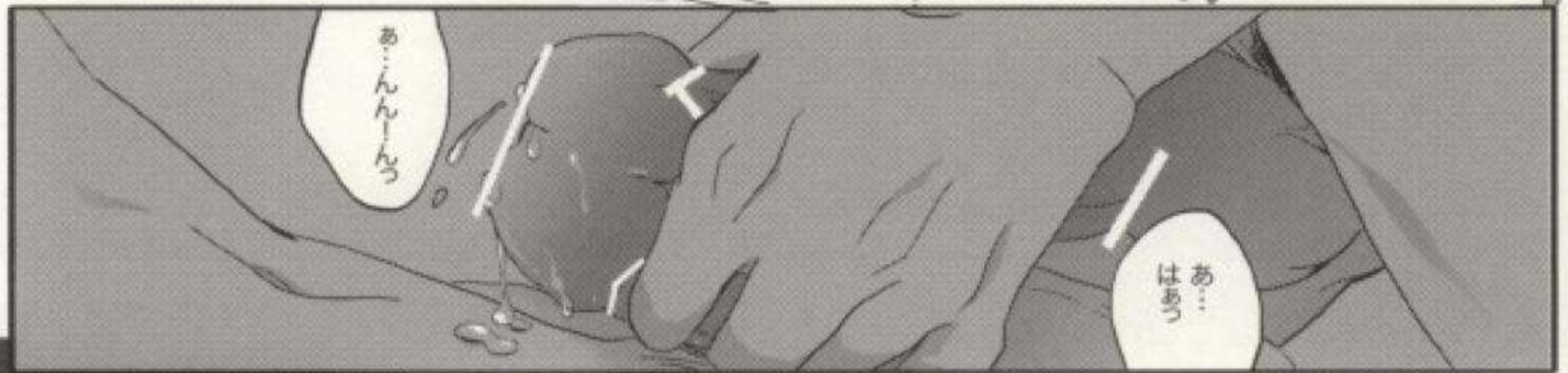
ねえ  
トキマ...



おん...



ん...んん!



あ...んんん!

あ...  
はあ...



おん...  
おん...



おん...  
はあ...

おん...  
おん...





ねえ…トキヤ…

俺以外だっ…  
見せなだろ…

ん

ん

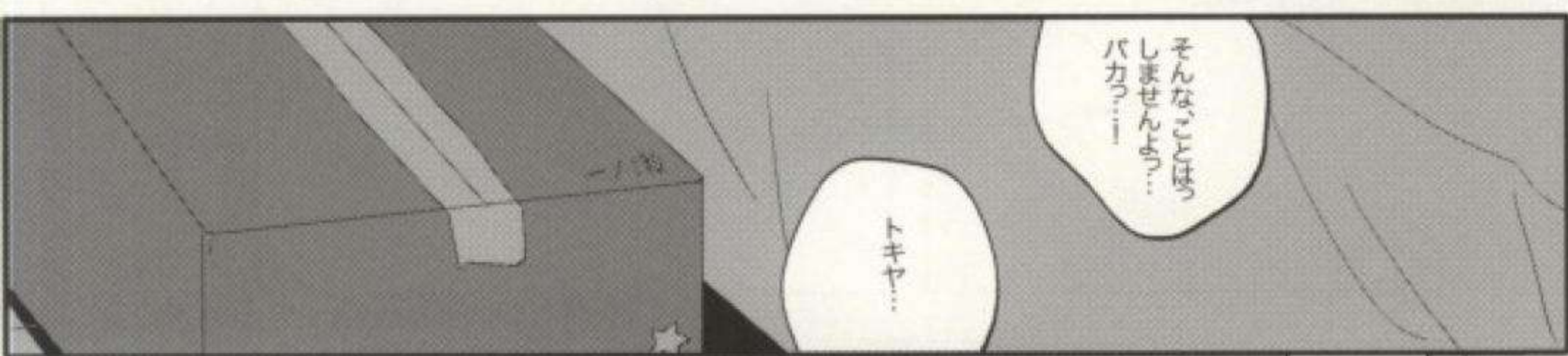


！



…  
…  
…

…  
…  
…



そんなことばっ  
しませんや…  
バカ…！

トキヤ…



…  
…  
…

ん  
あ…

トキヤ…  
トキヤ…  
トキヤ…





ん

あ...あ...  
ああん...ん



アキマア...  
アキマア...

アキマア...

アキマア...  
アキマア...



あ...

アキマア...



アキマア...  
アキマア...



アキマア...





ねえトキヤ  
明日、俺達の部屋から  
出るんだよね

なんか  
ちよつと寂しいな

なぜです??  
これからは事務所の寮で  
また一緒に生活できますし

いやでもね



あなたと言う人は...  
やはりバカですね  
思い出はこれから  
いへども...



いや...なんか  
バカ

俺とトキヤの  
思い出がいっぱい積み  
込んでいるから  
勿体ないなーと思って



えーでも俺みたいな  
バカに好きになってくれた  
トキヤだってバカでしょ



なんちゃって☆

キリッすね

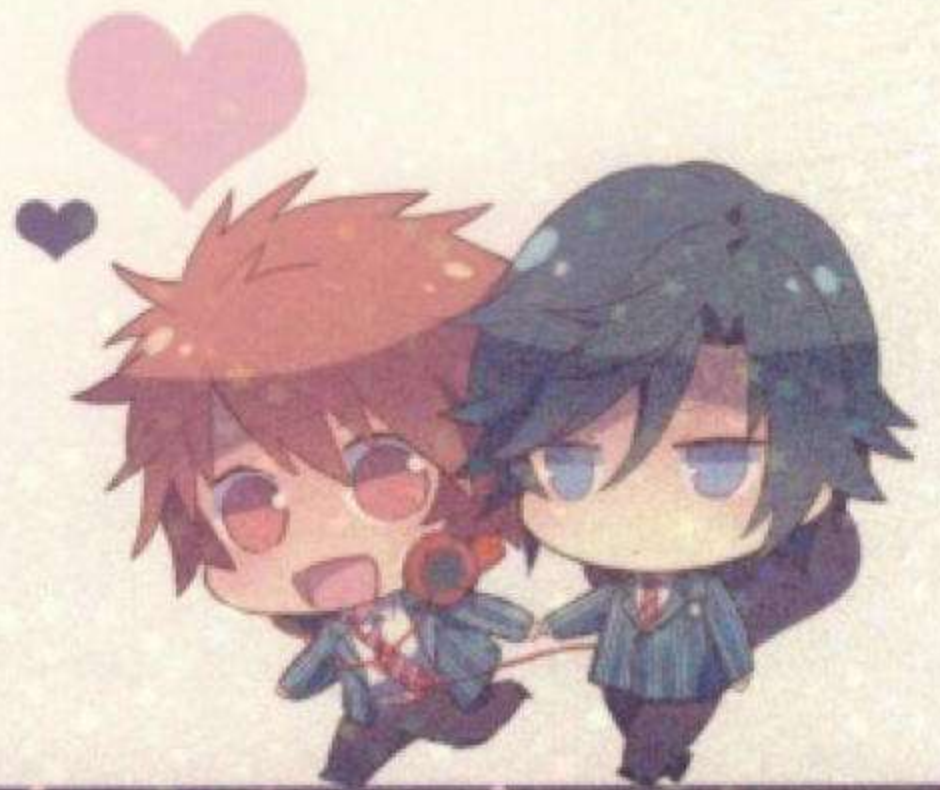


トキヤのバーカー  
バーカー!



ぎゅ





LOVE SO SWEET

UTA no ★ PRINCE SAKURA  
KUROKAWA HARUBON MEI J  
OTOYA \* TOKIYA R&B